

特捜ロボ ジャンパーソン (1993～1994)

メディア TV
ジャンル 特撮
製作国 日本
色彩 Color
1993/01/31 ～ 1994/01/22
TV放映 日曜日
8：00～8：30
テレビ朝日

【解説】
近未来、超科学を悪用した犯罪組織が暗躍。警察も手に負えない難事件が発生したとき、どこからともなく現れる謎のロボット・ジャンパーソンが悪を倒す。『特捜エクシードラフト』の後番組で、正義のために戦う正統派ヒーロー番組に戻ったが、レスキューシリーズ同様、毎回怪人が登場するパターンは廃し、犯罪のリアリティを保持した作りを踏襲した。ネオギルド、スーパーサイエンスネットワーク、帯刀コンツェルンという3組織が入れ替わり敵役となる珍しいパターンが、ふくらみのあるドラマを実現させている。情無用の犯罪撲滅ロボットであったジャンパーソンの生い立ちは物語中盤で明らかになり、暴走の末に廃棄され、正義の心を持って甦ったという設定は、単に心を持つだけでなく、苦悩の時期を経て成長したロボットという新しい描写を生んだ。人間体には変身しないだけに、ライバルとして登場したガンギブソンとの名コンビぶりが際立っていた。『重甲ビーファイター』第52、53話では、ジャンパーソンとガンギブソン、さらに帯刀＝ビルゴルディも再登場、ファンを喜ばせた。

【クレジット】

監督	小西通雄 蓑輪雅夫 三ッ村鐵治 石田秀範 金田治	
アクション監督	山岡淳二	(ジャパン・アクション・クラブ)
プロデューサー	梶淳 堀長文	(テレビ朝日) (東映)
原作	八手三郎	
脚本	宮下隼一 扇澤延男 鷺山京子 曾田博久 増田貴彦 鈴木康之	
キャラクター製作	レインボー造型企画	
キャラクターデザイン	拔山敏弘	
撮影	浄空	
特撮監督	矢島信男	
視覚効果	映画工房	

美術	宮国登		
造型	前澤範		
編集	菅野順吉		
音楽	若草恵		
アクション	田邊智恵		
	横山一敏		
	岩田時男		
	野中博之		
	竹内康博		
	今井喜美子		(ジャパン・アクション・クラブ)
特技・操演	鈴木昶		((株)特撮研究所)
	尾上克郎		((株)特撮研究所)
特技・撮影	高橋政千		((株)特撮研究所)
特技・美術	佛田洋		((株)特撮研究所)
ナレーター	ボンバー森尾		
出演	太田貴彦	小森好次郎	
	片桐順一郎	高井戸志郎	
	観崎美和	若林アキ	
	市山登	ベン藤波	
	川嶋朋子	三枝かおる	
	富田樹央	三枝周平	
	菅田俊	Shun Sugata	帯刀龍三郎 (帯刀コンツェルン総帥)
	岩間さおり		セーラ (帯刀の秘書)
	今井喜美子		マヤ (帯刀の秘書)
	湯川晶子		シンディ (帯刀の秘書)
	高橋和興		ジョージ真壁
	高畑淳子		綾小路麗子
声の出演	小峯裕一		ジャンパーソンの声
	鳥居賞也		ガンギブソンの声
	石川秀樹		アールジーコの声